

- 問1 アジア南部の地形の特徴を示した資料において、インド亜大陸の北側にそびえるヒマラヤ山脈が、周辺地域の自然環境に与えている影響についての説明として最も適切なものはどれですか。 (2024年 群馬県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|--|---|
| 1. 南北に長く走る巨大な山脈が障壁となり、インドと中国の間の文化交流が歴史を通じて完全に行われなかった要因となった | 2. 北極側からの冷たい空気を完全に遮断するため、アジア全域が一年中温暖な熱帯気候となっている | 3. インド洋からの湿った季節風（モンスーン）を遮るため、山脈の南側では雨が多く、北側の内陸部では乾燥した地域が広がっている | 4. 険しい高山地帯であるため、山脈の周辺一帯は居住が不可能であり、アジアにおいて人口が最も希薄な地域となっている |
|--|---|--|---|
- 問2 20世紀後半から急速な経済成長を遂げた韓国の産業について、1980年から2010年にかけての統計的な変化を説明したものとして、最も適切なものはどれですか。 (2015年 岡山県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|---|---|
| 1. ドイツなどのヨーロッパ諸国と同様に、鉄鋼業から精密機械工業へと産業の中心が完全に移行した。 | 2. 粗鋼生産量が約900万トンから約6000万トンへと著しく増加し、造船業でも世界で主要なシェアを占めるようになった。 | 3. 日本の粗鋼生産量が大幅に減少したため、それに入れ替わる形で東アジア最大の鉄鋼生産国となった。 | 4. 安価な労働力を背景とした衣類や雑貨などの軽工業が、2010年時点でも輸出額の大部分を占めている。 |
|--|--|---|---|
- 問3 南アジアに位置するインドにおいて、国民の約8割という最も多くの人々に信仰され、人々の生活や文化、さらには社会制度の歴史に深く根付いている宗教は何か。 (2024年 山形県公立入試 類似)
- | | | | |
|----------|-----------|-------|----------|
| 1. イスラム教 | 2. ヒンドゥー教 | 3. 仏教 | 4. キリスト教 |
|----------|-----------|-------|----------|
- 問4 1990年から2020年にかけての中国とインドの統計について、国民一人当たりの国内総生産（GDP）と人口増加の推移を比較した説明として、最も適切なものはどれか。 (2025年 愛知県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|---|--|
| 1. 中国は国民一人当たりの国内総生産が飛躍的に増加し、インドは中国を上回るペースで人口の増加割合が上昇した。 | 2. 中国は一人っ子政策の影響で人口が激減したが、インドは経済成長を優先したため人口増加が停滞した。 | 3. インドは国民一人当たりの国内総生産が減少したが、人口の増加によって国内総生産の総額が中国を上回った。 | 4. どちらの国も経済成長の速度は同じであったが、中国のみが2023年に人口世界第1位から転落した。 |
|---|--|---|--|
- 問5 1970年代末から中国で実施された、一組の夫婦に子供を原則一人までと制限することで爆発的な人口増加を抑えようとした政策の名称として、正しいものはどれですか。 (2024年 福島県公立入試 類似)
- | | | | |
|----------|-----------|-----------|-----------|
| 1. 産児制限令 | 2. 人口倍增計画 | 3. 二児推奨政策 | 4. 一人っ子政策 |
|----------|-----------|-----------|-----------|
- 問6 ベトナムの1980年代から2020年までの貿易統計を分析すると、輸出入の総額が急増していることがわかります。これと並行して起こった、ベトナムの輸出構造の変化について説明したものとして、最も適切なものはどれですか。 (2023年 福岡県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|---|---|
| 1. 経済成長に伴って貿易総額が増大し、主要な輸出品目が米などの農産物から、機械類などの工業製品へと変化した。 | 2. 国内の工業化が進んだ結果、製品を自国で消費するようになり、1980年代に比べて輸出総額は大幅に減少した。 | 3. 貿易総額は増加したものの、輸出の主体は依然として原油や米などの一次産品であり、工業製品の割合は低下した。 | 4. 経済成長とともに輸入が抑制されたため、米などの農産物の輸出に特化し、資源輸出への依存度が極めて高まった。 |
|---|---|---|---|
- 問7 中国では、急速な経済成長に伴ってエネルギー資源の需給バランスが変化しています。2010年には101%であった石炭の自給率が、2014年には94%まで低下した主な要因として、最も適切な説明はどれですか。 (2018年 長崎県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|---|--|
| 1. 深刻な環境汚染を解決するために、石炭の国内生産量を2010年以前よりも大幅に削減した。 | 2. 石炭の国内生産量は増加していたが、経済発展による石炭の消費量の伸びが生産量を上回るようになった。 | 3. 国内の石炭資源が枯渇して生産量の主体は依然として原油や米などの一次産品であり、工業製品の割合は低下した。 | 4. 太陽光や風力などの再生可能エネルギーへの転換が進み、石炭の生産量と消費量がともに激減した。 |
|--|---|---|--|
- 問8 二酸化炭素の年間総排出量が2000百万トンを超えて世界でも有数の排出国となっている一方で、膨大な人口を抱えるために国民1人あたりの国内総生産（GDP）は相対的に低い水準にとどまっている国はどこですか。 (2018年 兵庫県公立入試 類似)
- | | | | |
|-------|-------------|---------|--------|
| 1. 中国 | 2. 南アフリカ共和国 | 3. ブラジル | 4. インド |
|-------|-------------|---------|--------|
- 問9 アジア大陸の南部に位置し、インド亜大陸の北側から中国との国境付近にかけて東西に長く連なる、世界最高峰のエベレストを含む世界で最も標高が高い山脈の名前を答えてください。 (2024年 群馬県公立入試 類似)
- | | | | |
|-----------|-----------|-----------|-----------|
| 1. アンデス山脈 | 2. アルプス山脈 | 3. ロッキー山脈 | 4. ヒマラヤ山脈 |
|-----------|-----------|-----------|-----------|
- 問10 インドには「カースト制度」と呼ばれる、歴史的な背景を持つ身分制度が存在します。この制度をめぐる現在のインドの状況について説明したものとして、正しいものはどれですか。 (2025年 岡山県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|---------------------------------|-------------------------------------|
| 1. IT産業などの急速な経済発展に伴い、法律によってカースト制度の呼称自体が廃止された。 | 2. 国の伝統的な社会構造として、現在も法律でカースト制度が公認されている。 | 3. 憲法によって、身分による差別をすることが禁止されている。 | 4. イスラム教の教えに基づき、特定の聖地でのみ適用が認められている。 |
|---|--|---------------------------------|-------------------------------------|
- 問11 近年の急速な経済成長と工業化が進む中、首都ハノイなどの都市部で路上を埋め尽くす多数の乗り物による激しい交通渋滞が社会問題となっている東南アジアの国はどこですか。 (2023年 宮崎県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|------------|---------|---------|
| 1. ブラジル | 2. オーストラリア | 3. アメリカ | 4. ベトナム |
|---------|------------|---------|---------|
- 問12 インドネシアがアメリカやフィリピン、アイスランドなどと同様に、地熱発電を盛んに行うことができる自然環境としての理由を説明したものとして、最も適切なものはどれですか。 (2021年 熊本県公立入試 類似)
- | | | | |
|------------------------------------|-----------------------------------|------------------------------------|--------------------------------------|
| 1. 広大な大陸棚を有しており、海底に眠る化石燃料を採取しやすいから | 2. 赤道直下に位置しており、一年を通じて強い日射量を得られるから | 3. 火山帯に位置しており、地下のマグマによる熱源を確保しやすいから | 4. 熱帯雨林気候に属しており、安定した降水量による水力を利用できるから |
|------------------------------------|-----------------------------------|------------------------------------|--------------------------------------|